

# 行ってみたいくなる 京都 城陽市



## 史跡・旧家を巡る

<p><b>史跡 久津川古墳群</b> MAP F-2</p> <p>京都府内最大の古墳群で、古墳時代前期から後期にかけて100以上の古墳が築造されています。久津川遺跡古墳、丸形古墳、西無名古墳、久世山古墳の4基が国の史跡に指定されています。久津川遺跡古墳は、5世紀前半に造られた山城址跡の前方後円墳で、三重の鳳凰を含めた全長は約272mあります。(上の写真は久津川車塚古墳)</p>	<p><b>史跡 正道官街遺跡</b> MAP F-3</p> <p>奈良時代の久世郡衙(後所)跡と推定されています。小さな溝や穴遺跡も見つかった複合遺跡で、史跡公園として遺構の一部が復元されています。</p>
<p><b>史跡 久世廃寺跡</b> MAP F-3</p> <p>奈良時代の寺院跡で、東に塔、西に金堂がある法起寺式伽藍配置を有しています。南門跡から釈迦坐生仏(像高0.9m)が出土しています。(京都府立博物館にて保管)</p>	<p><b>史跡 平川廃寺跡</b> MAP F-3</p> <p>奈良時代に建立された寺で、西に塔、東に食堂がある法興寺式の伽藍配置をとります。その範囲は、東西約172m、南北約115mと推定されています。</p>
<p><b>史跡 森山遺跡</b> MAP H-6</p> <p>木津川を望む丘頂上に営まれた、縄文時代末・縄文時代の集落遺跡です。史跡公園として、遺構の一部が復元されています。</p>	<p><b>史跡 芝ヶ原古墳</b> MAP G-3</p> <p>弥生時代から古墳時代の遺跡(3世紀前半)の古墳として墳丘や土物から日本書紀の古墳の可能性があるといわれ、「田原塚」、庄内式土器、勾玉などのほか、埴輪製品として日本では唯一の「高麗陶器」(副葬品)は考古学ファンタジーを興えました。これら出土品は重要文化財に指定されています。</p>
<p><b>史跡 森山遺跡</b> MAP H-6</p> <p>木津川を望む丘頂上に営まれた、縄文時代末・縄文時代の集落遺跡です。史跡公園として、遺構の一部が復元されています。</p>	<p><b>近藤家住宅主屋 離れ座敷 国登録文化財</b> MAP D-4</p> <p>近藤家は、江戸時代初期より庄屋を勤めた旧家で、現在の近藤家の主屋と離れ座敷は、江戸時代前半(17世紀後半~18世紀後半)の瓦葺き建屋です。近藤家の家系は、和山地区で古くから建築されたものと推定されています。(見学等のお問い合わせは(一社)城陽市観光協会まで)</p>
<p><b>史跡 森山遺跡</b> MAP H-6</p> <p>木津川を望む丘頂上に営まれた、縄文時代末・縄文時代の集落遺跡です。史跡公園として、遺構の一部が復元されています。</p>	<p><b>堀家住宅 主屋・離れ座敷・長屋・東屋・裏屋 国登録文化財</b> MAP E-5</p> <p>堀家は、江戸時代に仙前御料(天皇を鎮座した上皇の所領地)の庄屋を勤めた旧家で、7棟の建物は江戸時代末(18世紀後半)に建てられたもので、近世の伝統的建築形式をよく伝えています。(見学等のお問い合わせは(一社)城陽市観光協会まで)</p>

## 社寺・仏堂を巡る

<p><b>地藏菩薩坐像(念仏寺) 府指定文化財</b> MAP E-4</p> <p>その作風は、種やかな面相で慈状の表現や、淡く整えられた衣文など「定朝様」が彫所に認められ、十二世紀後半の作風をよく表しています。</p>	<p><b>嶋利兵衛の碑(大蓮寺)</b> MAP H-7</p> <p>長池、大蓮寺の境内にある、ツツマイモを形どった碑で、背面には「琉球李宗匠嶋利兵衛」とあります。嶋利兵衛は長池の家業でしたが、一説には、九州の香椎でツツマイモの栽培方法を習得し、山城地域での普及に努めたとされています。</p>
<p><b>阿彌陀如来立像(極楽寺) 重要文化財</b> MAP F-7</p> <p>像内から4種類の古文書が発見されたことにより、この像が鎌倉時代の代表的な仏師「快慶」が制作したと推定されています。尊像と巻末に「應永3年(1277)7月」と記載のある「法華三十講経巻名帳事」の「十二日分初巻」の項に「法華堂像」と記されており、生没年が不明である快慶の没年を推定する貴重な発見です。</p>	<p><b>平井神社 本府登録文化財</b> MAP E-2</p> <p>旧平川村の産土神で、近世には平朝天王社と呼ばれていました。正保2(1645)に造営された本殿の構造は、一階社流造で、細部の装飾は桃山時代の意匠をよく伝えています。</p>
<p><b>薬師如来立像(阿弥陀寺) 重要文化財</b> MAP E-8</p> <p>平安時代初期の佳作でカヤを用い、台座の蓮肉まで一材から彫り出した一木造の堂々とした像です。(京都国立博物館に寄託)</p>	<p><b>豆塚神社 本府登録文化財</b> MAP I-7</p> <p>高倉宮以上を祭神とする旧藤原村の産土神で、神楽社とも称します。本殿は全国的にも例の少ない二階社流造、こけら葺きです。</p>
<p><b>山背古道(やましろこどう) http://www.yamashiro-kodo.or.jp/</b> MAP F-4~J-10</p> <p>山背古道とは京都の南山城の山脈を縦やうにわたり続く1本の古道です。周辺は、豊かな自然と独特の文化と風景が感じられます。京都の南山城、城陽市から木津川市まで約25kmの散策道が続き、途中には8箇所のJRの駅があり、各駅から徒歩圏内でも、歴史を次々に歩くことができます。各自にお持ちのウォーキングを楽しんでください。例年春には「山背古道春のふもろウォーク」、秋には「山背古道とこまろウォーク」を開催しています。</p>	<p><b>鴨谷の滝 京都の自然20選</b> MAP M-8</p> <p>鴨谷は城陽市の東南部森林地帯を流れる青谷川支流の渓谷で訪れる人も少なく豊かな自然が残された景観です。ここは「京都の自然20選」に選ばれた鴨谷の滝があり、近くには権尾ノ滝もありました。夏には、観光協会がツアーを実施しています。夏の温泉と自然の癒やしを味わうことができます。また、アリスイン城陽、プラムイン城陽という2つの宿泊施設も併設しています。</p>
<p><b>文化バルク城陽 寺町5丁目 ☎0774-55-1010 営業時間: 9時~22時 休館日: 月曜日</b> MAP E-5</p> <p>文化バルク城陽は、文化ホールやプラネタリウム、図書館、歴史民俗資料館、コミュニティセンター、市民活動支援センター、レストラン(催事キッチン)と様々な施設が一体となった大規模複合施設です。「バルク(PARCO)」とは、フランス語で施設です。現在では、20haの面積に植えられています。</p>	<p><b>青少年野外活動総合センター(友妻の丘) 寺田南中80 ☎0774-53-3566</b> MAP H-5</p> <p>自然に囲まれたキャンプ場(300人)、宿泊室(200人)と共にプール、グラウンドなどがあり、専門の指導員が常駐し、キャンプに関する企画運営の指導が受けられます。</p>
<p><b>青谷梅林 山背古道下駅徒歩20分</b> 「春は城陽から」 MAP J-8</p> <p>歴史は深く、江戸時代には、馬梅用の生産地となり、村の収入源となっていました。明治33年青谷梅林保存会が設立され、花祭りが開かれ、大正15年国営が青谷梅林停車場を建設する程に賑わいを見せました。平成27年に施設です。「バルク(PARCO)」とは、フランス語で施設です。現在では、20haの面積に植えられています。</p>	<p><b>光のページェント TWINKLE JOYO MAP H-4</b></p> <p>城陽市の冬の風物詩となった光のページェントTWINKLE JOYOは、平成14年からスタートし、多くの来場者で賑わっています。イベントでは歌やダンスパフォーマンスで盛り上がり、商店や大通りを楽しめます。</p>

<p><b>松本神社</b> MAP I-10</p> <p>市内で唯一残っている常楽池の南に建てられ、かつて干害で農作物に被害が出たため、雨乞いを行ったとされています。平成29年に祠を新設しています。最近では恋愛成就のため「雨乞い」を「甘い恋」として女性のウケが良く、雨乞いを行ったとされている。雨乞いを行ったとされている。雨乞いを行ったとされている。</p>	<p><b>雨ごい地蔵</b> MAP H-8</p> <p>市内で唯一残っている常楽池の南に建てられ、かつて干害で農作物に被害が出たため、雨乞いを行ったとされています。平成29年に祠を新設しています。最近では恋愛成就のため「雨乞い」を「甘い恋」として女性のウケが良く、雨乞いを行ったとされている。雨乞いを行ったとされている。</p>
<p><b>水主神社 本府指定文化財</b> MAP C-6</p> <p>承和11年(844年)の文獻に記録される古社です。大層神、小幡神の2神が祀られ、今なお海神様祭りの祭りを奉じています。本殿は寛政10年(1798年)の再建によるもので、一階社流造、檜皮葺きです。</p>	<p><b>久世神社 本府重要文化財</b> MAP F-3</p> <p>創祀年代は明らかではありませんが、日本武尊を祭神としています。本殿は室町時代に建築され、一階社流造、檜皮葺きで、唐平景時公の遺影はみかたのものです。</p>
<p><b>荒見神社 本府重要文化財 御霊社(撰社) 府登録文化財</b> MAP G-7</p> <p>市域で最も大きな規模の本殿は慶長9年(1604年)の再建によるもので、三階社流造、檜皮葺き、丹塗りの美しい神楽です。本殿には唐獅子、木彫に若草の彫刻があり、桃山時代の建築の特徴をよく示しています。</p>	<p><b>水度神社 本府重要文化財</b> MAP G-4</p> <p>創祀年代は明らかではありませんが、平安初期の文獻にはすでに記載されています。本殿は寛文5年(1448年)の建築で、造幣年代が明らかでない市域に現存する最古のものです。一階社流造、檜皮葺きで、正統に千原藤原をまつ御前を二階にした変化に富んだ本殿です。おかげ踊り図巻馬</p>

## 城陽のプロフィール

城陽市は京都から五里、奈良から五里に位置し、古い歴史を物語る古墳や史跡、社寺が南山城地域の特徴あるたたまいを見えています。市域は東西9km、南北5.4kmで総面積約32.71km<sup>2</sup>、人口は75,589人(2018年3月1日現在)。豊かな水と温暖な気候に恵まれた都市です。豊富な地下水を利用した花しょうぶやカキツバタ、カラ、花ハスなどの栽培が行われ、鴨谷の滝は、夏でも水が枯れることなく、水音をとどろかせています。

京都府下NO.1の面積をもつ青谷梅林で生産される城陽白を中心とした梅、荒州で収穫される寺田いも、日本遺産に認定された木津川沿いの茶園で栽培される、全国1位を獲得したう茶のほか、イチジクや金銀糸等の特産品があります。新名高速道路開通に伴い、城陽JCT・ICができ、長池地域には、スマートインターチェンジやアウトレットモールの立地も見込まれる等、現在発展中のまちです。

## 特産品の紹介

<p><b>梅</b></p> <p>毎年2月下旬から3月中旬にかけて「春は城陽から」をキャッチフレーズに梅の咲きほころぶ青谷梅林で「梅まつり」等の多彩な行事がくりひろげられます。ほんのりと柔く甘い香り、もうそこまで春が…。美しさを競い合う青谷の梅…。春を見つけに出かけませんか。</p>	<p><b>イチジク</b></p> <p>城陽市のイチジクは完全に収穫されるため、市場で高い評価を得ています。</p>
<p><b>カキツバタ</b></p> <p>花しょうぶと同様に地下水の温かさを利用した促成栽培が行われています。地下水は、年中16~17度と一定の水温であることから、12月にかけて流しをすることで、発芽を促進し、通常の開花期(6月)よりおおよそ1ヶ月早く開花するよう栽培しています。</p>	<p><b>カラー</b></p> <p>地下水を利用した栽培ですが、温かさを活用した促成栽培ではなく、温かさを活かして、地下水を地下で流し流しにすることで、発芽し、年々、3割増産させ、11月~5月頃出荷しています。結婚式のブーケとして人気を集めています。</p>
<p><b>花ハス</b></p> <p>ハスの栽培も花しょうぶと同様に、地下水を利用した栽培で、溜池を好むハスに豊富な地下水から、12月にかけて流しをすることで、発芽を促進し、通常の開花期(6月)よりおおよそ1ヶ月早く開花されています。</p>	<p><b>花しょうぶ</b></p> <p>花しょうぶは端午の節句には欠かせない子ども達の成長を祝う花です。</p>
<p><b>寺田いも</b></p> <p>栽培の歴史は古く、江戸時代初期に長池の家業を営む嶋利兵衛が、香取の地で栽培方法を取得し、それを農民に普及したことで、富野・寺田地区で栽培され始めたといわれています。特に、寺田地区の荒州(木津川の左岸で出来た水はけのよい溜池の端)で栽培されたものがおいしく評判になり、「寺田いも」と呼ばれるようになりました。</p>	<p><b>金銀糸</b></p> <p>金銀、帯などの和装織物や刺繍用や、その他洋裁やニット、インテリアなどに使用されています。山城地域で産出されたものが多く、市域で生産されている。</p>

## 問い合わせ先

<p><b>宿泊施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ブラム川邸24-4 ☎0774-58-0010</li> <li>◆アイリス川邸28-8 ☎0774-53-7811</li> <li>◆大空 ☎0774-52-2462</li> <li>◆日の出旅館 中戸原10 ☎0774-52-0233</li> <li>◆青少年野外活動総合センター(友妻の丘) ☎0774-53-3566</li> <li>◆南宮タカシ ☎0774-52-2008</li> <li>◆光輝タカシ ☎0774-53-2030</li> <li>◆山城ヤサカ ☎0774-55-0700</li> <li>◆MKタカシ ☎0774-53-5489</li> </ul>	<p><b>「五里五里のふるさとガイド」が城陽市内をご案内します。</b></p> <p>5kmくらいからガイド1つにつき1,000円 詳しくは、(一社)城陽市観光協会へ</p> <p>一般社団法人 城陽市観光協会 観光案内 ☎0774-56-4029 ☎0774-55-0560 〒610-0121 京都府城陽市寺田町44-8 ☎http://www.joyo-kankou.jp info@joyo-kankou.jp</p>
<p><b>バス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆京都駅前バス八幡宮営業所 ☎075-972-0501</li> </ul>	<p><b>城陽市役所 商工観光課</b> ☎0774-56-4019 ☎0774-56-3999 〒610-0195 城陽市寺田南/016番地、17番地 ☎shokoucity.joyo.lg.jp</p>
<p><b>レンタサイクル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆NPO法人からと 近鉄寺田駅西口 ☎0774-56-6110 料金は200円、1日100円~1700円 60分</li> <li>◆NPO法人からと 近鉄寺田駅西口 ☎0774-56-6110 料金は200円、1日100円~1700円 60分</li> </ul>	<p><b>梅の郷 青谷づくり事務局</b> ☎0774-56-5124 〒610-0114 城陽市寺田五7-30 ☎shokoucity.joyo.lg.jp</p>

## 自然と遊ぶ

<p><b>山背古道(やましろこどう) http://www.yamashiro-kodo.or.jp/</b> MAP F-4~J-10</p> <p>山背古道とは京都の南山城の山脈を縦やうにわたり続く1本の古道です。周辺は、豊かな自然と独特の文化と風景が感じられます。京都の南山城、城陽市から木津川市まで約25kmの散策道が続き、途中には8箇所のJRの駅があり、各駅から徒歩圏内でも、歴史を次々に歩くことができます。各自にお持ちのウォーキングを楽しんでください。例年春には「山背古道春のふもろウォーク」、秋には「山背古道とこまろウォーク」を開催しています。</p>	<p><b>鴨谷の滝 京都の自然20選</b> MAP M-8</p> <p>鴨谷は城陽市の東南部森林地帯を流れる青谷川支流の渓谷で訪れる人も少なく豊かな自然が残された景観です。ここは「京都の自然20選」に選ばれた鴨谷の滝があり、近くには権尾ノ滝もありました。夏には、観光協会がツアーを実施しています。夏の温泉と自然の癒やしを味わうことができます。また、アリスイン城陽、プラムイン城陽という2つの宿泊施設も併設しています。</p>
<p><b>山背古道(やましろこどう) http://www.yamashiro-kodo.or.jp/</b> MAP F-4~J-10</p> <p>山背古道とは京都の南山城の山脈を縦やうにわたり続く1本の古道です。周辺は、豊かな自然と独特の文化と風景が感じられます。京都の南山城、城陽市から木津川市まで約25kmの散策道が続き、途中には8箇所のJRの駅があり、各駅から徒歩圏内でも、歴史を次々に歩くことができます。各自にお持ちのウォーキングを楽しんでください。例年春には「山背古道春のふもろウォーク」、秋には「山背古道とこまろウォーク」を開催しています。</p>	<p><b>青少年野外活動総合センター(友妻の丘) 寺田南中80 ☎0774-53-3566</b> MAP H-5</p> <p>自然に囲まれたキャンプ場(300人)、宿泊室(200人)と共にプール、グラウンドなどがあり、専門の指導員が常駐し、キャンプに関する企画運営の指導が受けられます。</p>
<p><b>文化バルク城陽 寺町5丁目 ☎0774-55-1010 営業時間: 9時~22時 休館日: 月曜日</b> MAP E-5</p> <p>文化バルク城陽は、文化ホールやプラネタリウム、図書館、歴史民俗資料館、コミュニティセンター、市民活動支援センター、レストラン(催事キッチン)と様々な施設が一体となった大規模複合施設です。「バルク(PARCO)」とは、フランス語で施設です。現在では、20haの面積に植えられています。</p>	<p><b>青谷梅林 山背古道下駅徒歩20分</b> 「春は城陽から」 MAP J-8</p> <p>歴史は深く、江戸時代には、馬梅用の生産地となり、村の収入源となっていました。明治33年青谷梅林保存会が設立され、花祭りが開かれ、大正15年国営が青谷梅林停車場を建設する程に賑わいを見せました。平成27年に施設です。「バルク(PARCO)」とは、フランス語で施設です。現在では、20haの面積に植えられています。</p>

<p><b>城陽市総合運動公園(鴻ノ巣山運動公園) 寺町5丁目 ☎0774-55-6222</b> MAP I-4</p> <p>鴻ノ巣山のふもとにメイン、サブのアリーナを有する体育館、野球場、テニスコート、多目的広場のなどスポーツゾーンと、大芝生広場、ローラー滑り台、大型遊具のあるレクリエーションゾーンがあります。また、アリスイン城陽、プラムイン城陽という2つの宿泊施設も併設しています。</p>	<p><b>サンガタウン城陽 女性上大99-1 ☎0774-55-7602</b> MAP H-7</p> <p>Jリーグ・京都サンガF.C.の練習場。ここでは迫力あるプレーを近距離で見られるのももちろんのこと、選手たちとの交流も、サポーターファン同士の交流も盛んです。スタジアムではなかなか見られない選手たちの表情も見ることができ、選手とファン、サポーターとの距離がグッと近くなること間違いなし!オフィシャルグッズショップも併設されています。皆さんも気軽にサンガタウン城陽へ足を運んでください。(一社)城陽市観光協会でも併設しています。</p>
<p><b>天山(標高104m) MAP K-8</b></p> <p>天山は、青谷小学校の校庭にも囲まれています。山頂からは山城大塔を見ることが出来ます。</p>	<p><b>木津川 MAP E-8</b></p> <p>さわやかな青豆に浮かぶような砂州をめぐって流れる木津川。川と緑の安らぎを堪能できる自然の息吹がそこにあります。サイクリングコースに最適。</p>
<p><b>鴻ノ巣山(鴻ノ巣山散策道) MAP H-4</b></p> <p>市のシンボル鴻ノ巣山は、標高117.9mの手軽な散策スポットです。春は桜やツツマイモ、初夏には花しょうぶ、秋には紅葉や四季折々の自然を堪能することができます。また、小鳥のさえずりが聞こえてくることもあり、たくさんの方が森林浴を楽しみに訪れています。山の展望台からは城陽市が広がり、眺望を楽しむことができます。天気のいい日には、北山山・生駒山・粟田山が見えます。</p>	<p><b>あらす観光も盛り農園 近鉄寺田駅下車 徒歩15分 ☎0774-52-5131 (JA城陽支店)</b> MAP C-3</p> <p>毎年9~10月にかけてオープンし、収穫の時期である「旬の目当て」に多くの人が訪れ、いねを楽しまれています。</p>
<p><b>光のページェント TWINKLE JOYO MAP H-4</b></p> <p>城陽市の冬の風物詩となった光のページェントTWINKLE JOYOは、平成14年からスタートし、多くの来場者で賑わっています。イベントでは歌やダンスパフォーマンスで盛り上がり、商店や大通りを楽しめます。</p>	<p><b>あらす観光も盛り農園 近鉄寺田駅下車 徒歩15分 ☎0774-52-5131 (JA城陽支店)</b> MAP C-3</p> <p>毎年9~10月にかけてオープンし、収穫の時期である「旬の目当て」に多くの人が訪れ、いねを楽しまれています。</p>